

## 2020年度 年末手当シリーズ③9

東日本ユニオン 中央本部

# これが現場社員の声だ！

夏季手当が低い分、冬季手当は満額願います！これからも引き続きガンバります！

運動がなかなか盛り上げにくい時代ではありますが、組合員のこれまでの努力に報いるためにも、**満額回答**を引き出すよう本部の一層の奮闘を願います！

年末手当は生活給！「社員の働きがい」「家族の幸福」は、生活に不安がないことが大前提！そこに不安があっては安全が揺らぐ！

業績が下がっていても、我々はしっかり働いています！  
今まで出し渋ってきたので、今こそ最大限のボーナス支給を！

交渉をされている本部のみなさん、大変お疲れさまです！そして、ありがとうございます！

業績は厳しい状況ではありますが、この状況で奮闘している社員の努力に報いる年末手当を勝ちとりましょう！来年も希望を持って働けますように！

経営陣は世間相場を気にするより、赤字報道やコロナ禍で不安がありながらも、働く社員を気にしてくれ！自動運転で早い新幹線よりも、社員の生活を考え、年末手当**要求満額3.0ヶ月**を支給すべきある。

東日本ユニオン NEWS を見ました！

JR東日本社員のための「真っ当な要求」だと思います！あまり社員を甘く見ると、いつか痛い目に合うと思いますよ。

周囲の雑音をはね除けて、とにかくめざすは満額一辺倒！

職場では助役さんが「赤字だ、このままでは倒産するぞ」と社員の不安をあおっています。でも、交渉で主張されていたように未来への成長投資をバンバンやっています！会社には体力がありますよ。そんな心配なら、アナタのムダな超勤をやめたほうが、よっぽど会社のためになる！社員はみんなそう思っていますよ。